

防災・防犯

1. 防災

会館内は入居者同士の信頼関係で成り立っていますが、盗難や不審者の侵入が発生することがあります。以下の点に注意してください。

- ・ 盗難防止のため、金銭や貴重品は各自でしっかり管理してください。
- ・ 防犯上、外出・就寝時、または入浴など短時間でも部屋を離れるときは、必ず窓やドアを施錠してください。
- ・ 会館内や周辺で不審者を見かけた場合、または盗難に遭った場合は、すぐに留学生係に連絡してください。

2. 火災

2-1. 火災の原因

火災を起こさないために、次の点に注意してください。

⊕ たばこ（喫煙）

- ・ 喫煙は決められた場所のみで行ってください。
- ・ **会館内（各個室を含む）は全館禁煙です。**

💧 ガスコンロ（会館Ⅰ）

- ・ 火をつけたまま離れないでください。離れるときは必ず火を消すこと。
- ・ 油の温度の上げすぎに注意してください（油は約 370℃で自然発火します）。
- ・ ガスコンロの近くに燃える物を置かないでください。

🔌 IH クッキングヒーター（会館Ⅱ）

- ・ 料理中 IH コンロから離れる際はスイッチを切ってください。
- ・ 鍋の油から煙が立ち始めたらすぐにスイッチを切ってください。
（加熱を続けると発火します）
- ・ IH ヒーター上や周辺に、可燃物を置かないでください。
（火災の原因となります）

2-2. 火災への備え

万一火事が起こった時のために、次のことを心掛けてください。

- ・ 避難の妨げになるため、廊下に物を置かないでください。
- ・ 消火器の位置と使用方法を確認しておいてください。

🧯 消火器（粉末消火器）

各フロアの廊下に設置されています（木材・油・電気火災に有効）。

【会館Ⅰ】 1 階：8 か所 / 2～4 階：各 6 か所

【会館Ⅱ】 1 階：3 箇所 / 2～3 階：各 1 箇所

防災・防犯

◆使用方法

- ・ 黄色の安全ピンを抜く
- ・ ホースの先端を持ち、火元に向ける
- ・ レバーを強く握って放射する（放射距離：3～6m、放射時間：約 15 秒）

📖 避難バルコニー

非常時は隔て板を破って隣室へ避難できます。

【会館Ⅰ】各居室

【会館Ⅱ】106、107、203、204、303、304 号室

2-3. 火災が起きたら

📞 周囲に知らせる

- ・ 大声で周囲に知らせ、留学生係へ連絡する。
- ・ 夜間・休日は防災センターへ連絡する。

📖 初期消火にあたる

火が広がる前に、危険のない範囲で初期消火を行ってください。

【方法】

- ・ 水をかける

小さな火には有効です。ただし、揚げ物中の油火災には水をかけないこと。

→まずガスコンロ/IH クッキングヒーターを止めて、水を含ませた大きなタオルで鍋を覆い、消化します。

- ・ 消火器を使う

必ず避難経路を確保してから行ってください。

📖 避難する

- ・ 天井まで燃え広がったら初期消火は困難です。すぐに避難し、留学生係（夜間・休日は防災センター）に連絡し、119 番通報してください。
- ・ 最短経路で 3 つの階段で非常口から避難してください。
- ・ 煙がある場合は濡れたタオルで口を覆ってください。

2-4. 警報ベルが鳴ったら

警報ベルが鳴っても、どこで鳴っているのかは入居者の皆さんにはわかりません。まずは廊下に出て、近くで火や煙が出ていないかを確認します。万一出火していたら初期消火をします。

防災・防犯

3. 地震

地震が起きたときは、自分の身を守ることが最優先です。揺れても慌てず、次の行動を心がけてください。

🛡️ 身を守る

🛡️ 頭を守る

- ・ 落下物に注意し、座布団などで頭を守る。

🚪 逃げ道を確保する

- ・ 揺れて建物がゆがむとドアが開かなくなるため、部屋や玄関のドアを開けて脱出口を確保する。

🚫 外に飛び出さない

- ・ 大きな揺れは 1 分以内で収まることが多い。
- ・ ガラスなどの落下物に注意する。

🔥 火の始末

- ・ 小さな揺れでもコンロやヒーターをすぐに消す。
- ・ たばこの火も消す。

🔌 元栓 / ブレーカーを切る

- ・ ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。

🚒 出火したら

- ・ 大声で周囲に知らせ、消火器や水で小さなうちに消火する。

📱 正確な情報を得る

- ・ “NHK WORLD Japan” などから正確な情報を得て、冷静に行動する。

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/>

4. 風水害

- ・ 台風時は窓ガラスの施錠を確認する。
- ・ “NHK WORLD Japan” などから正確な情報を得る。